

臨床研究「代謝産物センサー分子のバイオマーカー応用可能性の調査」について

筑波大学附属病院 内分泌代謝・糖尿病内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

私たちの研究で特定の代謝産物センサー分子が血液中に検出され、その濃度が様々な条件で上下することがわかってきました。

② 研究対象者

倫理審査委員会承認後から 2030 年 3 月 31 日までに当院で人間ドックや病院受診をし、病院から説明を受け、つくば臨床教育・研究センターならびにつくばヒト組織バイオバンクセンターに血液検体の保存に同意をしていただいた方。その中で基礎研究の結果から本研究との関連性が示唆される疾患を有する方とその比較対象となる健常の方。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2029 年 3 月 31 日まで

④ 試料・情報の利用を開始する（予定）日：

当院で試料・情報の利用を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始日：2024 年 2 月 1 日

⑤ 研究の方法

つくば臨床教育・研究センターならびにつくばヒト組織バイオバンクセンターに保存された検体において基礎研究の結果から本研究での検証が有用と考えられる検体の血清中の代謝産物センサー分子濃度を測定し、臨床情報と比べることでこうした疾患の発症や治療効果の指標となるか検討する。人間ドック利用の健常者の血清も正常コントロールとして利用する。

⑥ 試料・情報の項目

血清、検査データ、診療記録等

⑦ 試料・情報の第三者への提供について

なし

⑧ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学 医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科 准教授 関谷 元博

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：内分泌代謝・糖尿病内科 担当 関谷 元博

msekiya@md.tsukuba.ac.jp 029-853-3053 対応時間 平日 9-17 時ですが、診療などによって即座に対応できない場合があります。